

行政報告

12月市議会定例会における行政報告の概要をお知らせします。

▶ 道路除雪管理システム運用開始

今シーズンの道路除雪につきましては、除雪機械にGPS端末機を搭載した「道路除雪管理システム」を活用し行います。新たなシステムは、12月1日から運用を開始いたします。除雪路線ごとの除雪状況を確認できるほか、事務手続きの省力化により除雪業者の負担軽減を図り、安全・安心な冬期交通の確保に努めてまいります。

▶ 登録有形文化財に関する答申

11月18日（金）に、国の文化審議会が開催され、えちごトキめき鉄道株式会社が所有する市振駅駅舎、市振駅ランプ小屋、親不知駅駅舎の3件の建造物を登録有形文化財に登録するよう、文部科学大臣に答申されました。3件とも、竣工から100年以上経過しており、明治末期の旧北陸本線の駅舎やランプ小屋の様相を伝える特徴的な建造物であることが評価されたものであります。

登録は、答申後に行われる官報告示をもって正式決定となり、この結果、当市に所在する建造物としての登録有形文化財は11件となります。

今後は、えちごトキめき鉄道や地元と連携し、貴重な文化財の保存と積極的な活用を進めてまいります。

▶ 糸魚川駅開業110周年記念事業の実施

12月17日（土）と18日（日）に糸魚川駅開業110周年を記念したイベントを開催いたします。NGT48メンバーの一日駅長就任や、記念きっぷ・入場券の販売、自由通路での物販、ジオパル内での写真展などのほか、直江津D51レールパークで所蔵しているSL列車が糸魚川駅に入線し、構内を走行する予定であります。糸魚川駅の利用促進を図るとともに、皆様と一緒に110周年をお祝いできるイベントとなるよう、準備を進めてまいります。



糸魚川駅内を走行するSL列車

▶ 糸魚川市駅北大火復興事業総合竣工式の開催

12月10日（土）、市民会館で、竣工式典を開催いたします。式典では、東京理科大学の関澤愛教授から「駅北大火からの復興のあゆみ」について、ご講演いただく予定としております。また、本年も、市民の皆さんが主体となった、火の用心夜回り隊による夜間警戒活動や、市民公園を活用したイルミネーション、キターレや広域商店街などで、飲食や販売促進等の催しが行われます。



竣工式典は、こども消防隊の「火の用心」の掛け声で閉会しました



自由通路での物販のようす